

神戸市従業員労働組合建設支部との交渉議事録

1. 日 時：令和8年6月25日（木）19：25～19：40
2. 場 所：神戸市役所4号館6階第一会議室
3. 出席者：（市）建設局副局長（総務課長事務取扱）、係長、他1名
（組合）市従建設支部支部長、書記長、他1名
4. 議 題：2026年度現業・公企統一闘争要求書受け
5. 発言内容：
（組合）要求書読み上げ

（市）

神戸市従業員労働組合建設支部の皆様におかれましては、それぞれ現場の第一線において、創意工夫を重ねながら、日々市民サービスの向上にご尽力いただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

また、今週末にも台風が上陸する恐れがあり、その影響が懸念される場所ですが、そのような災害による影響をはじめ日頃より種々対応にご尽力いただいておりますことを、この場をお借りして重ねて御礼申し上げます。

只今、6項目からなる要求書をいただき、ご説明をお聞きしました。

本市の財政状況につきましては、国際環境の不確実性等に起因する長引く物価高騰などにより、市民の暮らしや事業者の経営環境に対する支援をはじめ、公共事業費の増加など、追加の財政需要が生じており、一層厳しくなることが見込まれております。

このような状況の中でも、持続可能な大都市経営を実現していくため、外的要因に左右されない強い財政基盤の確立が重要であり、物価高騰の見通しなど社会経済情勢が極めて不透明な中、今後の財政運営にあたっては引き続き、危機感を持って臨む必要があります。

加えて、都市機能の維持など、公の役割が強く要請される業務については、若手職員への技術継承を図りつつ、行政サービスの安定供給を果たすため、職員を新規採用しているところであり、引き続き、行政需要や市民ニーズに応じた更なる公的サービスの充実に努め、市職員でなければならない、より付加価値の高い業務へこれまで以上に取り組んでいただく必要があると考えております。

本日は、「2026年度現業・公企統一闘争要求書」をお受けいたしました。皆様の切実な要求として局内で検討させていただきまして、勤務労働条件に関するものについて、後日改めて回答させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。